



小田原市立白山中学校

正義を守り自主に立つ

白山だより

NO 2 発行日

令和7年5月28日

発行者 宮坂 宗篤

「白山生の挑戦」に感動！！～運動会特集～

5月20日（火）、晴天に恵まれ、運動会を開催することができました。

当日は、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご来場いただき、生徒たちの頑張りに温かい声援をいただき、ありがとうございました。

今年の運動会は、『We can do it！～私たちの挑戦～』をテーマに掲げ、生徒一人一人が、その達成をめざして、前日まで、種目の練習を積み重ねると共に、係ごとに周回の準備を心掛け、それぞれの役割をしっかりと果たして、運動会を盛り上げてきてくれました。

当日は、どの競技・演技においても、生徒の一生懸命に走り、そして輝く姿が見られ、まさに、今年のテーマである「私たちの挑戦」を意識して、さまざまな場面でチャレンジし、大きな感動を与えてくれました。



【それぞれの役割】実行委員を中心に、まさに「自主に立つ」の精神で、準備や片付け等積極的に行っていました。最近では、運動やスポーツとの関わり方について、「する、見る、支える、知る」という多様な関わりがあるといわれますが、本校の運動会でも、多くの生徒が様々な形で実践してくれていたように感じます。



【バトンをつなぐことから】リレーでは、バトンを渡す側と受け取る側が、それぞれの気持ちを考えて、思いやりを持ちながらもチャレンジをする姿をたくさん見ることができました。



【仲間と関わりながら経験できること】

学年を超えたブロックのつながり、クラスの団結、そのようなことを沢山の生徒が感じながら、取り組んでくれたように思います。円陣を組んだり、ともに応援しあったり、喜び合ったりできる。気持ちを伝え合いながら仲間と関わることから得られる経験は、何より尊いものだと思います。そのような姿を、当日はもちろん、練習の段階からもたくさん見ることができました。



運動会を終えた後、生徒一人一人の満足そうな表情からは、達成感や成就感、仲間との絆を感じるとともに、友情や思いやり、協調性などが一段と増し、さらに、自分への自信や誇りなどを確実に味わうことができたものと感じています。中でも、3年生が1・2年生を引っ張り、模範となる取組を見せてくれたことは、とても頼もしかったです。1・2年生はその姿を目に焼き付け、来年の運動会で、さらに成長した姿を見せてくれることと思います。行事を通して白山中の良さが引き継がれていくことに喜びを感じています。

運動会での様々な経験を通して、確実に成長した生徒たちが、これから新たな目標に向かって頑張ることを大いに期待したいと思っています。

《地域清掃「クリーンさかわ」に参加！》



5月11日（日）に、女子バレーボール部、軟式野球部、サッカー部、のメンバーを中心に、50名強の生徒と教員で地域清掃「クリーンさかわ」に参加させていただきました。

日頃、生活している地域を、地域の皆さんと清掃することで、生徒たちには様々な発見があり、また、いろいろと感じることもあったようです。終了後に、地域の方から元気な挨拶を褒めていただき喜んでいる生徒もいました。

学校以外の場合でも、多くの人と触れ合いながら様々な体験をすることは、必ずや子供たちの成長につながると考えております。今後も、保護者や地域の皆様と関わりながら、生徒の心が動くような体験活動に積極的に取り組んでいきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

今月末には、3年生は修学旅行（30日～1日）、6月には2年生が鎌倉遠足（9日）を控え、現在、思い出に残る行事となるように準備が着々と進められています。

今後も、教職員一同、子どもたちにとって充実した教育活動が実現できるよう、努力してまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。